

1. アプリケーションの概要

研究発表会, 多人数連続面接, 学会発表, プレゼンテーションなどで時間を管理してくれるアプリケーションです。

2. インストール・アンインストール

適当なフォルダに置くだけです。アンインストールはファイルを消すだけです。

3. 動作環境

Windows 7, Vista, XP .NET Framework 4 が必要です。

4. 起動

起動すると画面が現れます。

Startボタンを押した後の経過時間と現在時刻を表示しています。(現在時刻表示はオプション)画面はサイズを変更して、できるだけ大きく表示するようにします。



メイン画面

画面ダブルクリックでフルスクリーンモードになります。ESCキーまたは画面ダブルクリックで元に戻ります。画面右ボタンクリックで画面サイズ変更メニューも出ます。

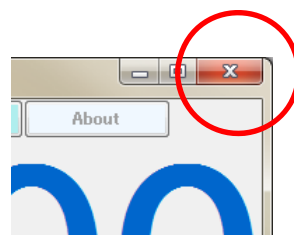
画面の色は、PCの設定により変化しますので、ここに示した色とは限りません。

5. 終了

コントローラ右上隅の×印をクリックすると終了します。

試合時間の設定値が.iniファイルに保存されるので、次回起動時に読み込まれます。

Log.txtに実行ログが保存されます。



6. 作業とボタンの働き

(1) 設定ボタン



発表時間に合わせたスケジュール設定などを行いますこのボタンを押すと設定画面が出てきます。

一鈴、二鈴、三鈴の時刻を設定して下さい。また、その時刻に示すべきメッセージも設定して下さい。

繰り返しオプションは、例外を許さず、時間通り繰り返し発表を行ない、時間通りに発表会を終了したい場合に便利です。タイムキーパーさんの鉄の意志が必要です。三鈴と次開始時刻の間には交代のための時間があるようなスケジュールが必要です。

TimeMan スケジュール・メッセージ設定

	分	秒	メッセージ
一鈴	6	0	一鈴です
二鈴	10	0	質疑開始
三鈴(終了)	10	30	質疑打切

☐ 繰り返しオプション

次開始 10 50 開始

音選択: ボーン, ピポー, チーン (试听ボタン: 一鈴, 二鈴, 三鈴)

☒ 時刻表示オプション

☐ 二画面表示オプション

ファイル保存 ファイル読込

キャンセル Ok

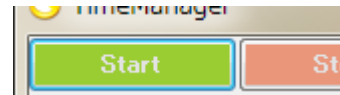
音選択は、试听ボタンで聞きながら好みのものを選んでください。3種類しかなくてごめんなさい。

時刻表示オプションは、メイン画面左下に現在時刻を表示するかどうかの設定です。

二画面表示オプションは時計表示だけを行うSecond Windowを表示するオプションです。ノートPC+プロジェクタ(第2画面として使う)を利用する場合に使います。(この設定画面をOKボタンで閉じると現れます。)

現在の設定を.iniとは別な名前で作成したい場合はここでファイル保存を行います。以前ここで保存した設定ファイルを読み込みたい場合は、ここでファイル読み込みを行います。

(2) 設定したスケジュールに従って動作開始



このボタンを押すと(1)で設定したスケジュールに従って動作を行います。
F1キーでも同じ動作になります。

(3) 途中で時計を止めたい



何らかの理由で時計を止めたい時は、このボタンを押せば、停止します。ただし、その続きからの再開はできません。
F2キーでも同じ動作になります。

7. 有効な設定時間

想定される発表時間は100分未満ですが、それ以上でも正しく動作します。ただし100分の位から上の位は表示されません。例えば発表時間120分でしたら、終了時刻は20:00のように表示されます。

8. 第二画面の使い方(設定画面の2画面表示オプション)

タイムキーパさんがノートPCで本アプリを動かしている時、もうひとつのディスプレイモニターあるいはプロジェクタを用いて、発表者や会場に時計を示したい場合に使います。第二画面を、もう一つのディスプレイモニターなどに移動して、フルスクリーンモードにして発表者や会場に示せばよいと思います。フルスクリーンモードにするには、第二画面をダブルクリックあるいは右クリックします。

9. フリーソフト(取扱い種別)

このソフトは商用でない限り、だれでも自由に使うことができます。ただし、著作権はKosakaが保有します。また、このソフトの使用によるいかなる損害についても、Kosakaはかかわりませんので、使用者の責任でご使用願います。

10. 作者連絡先

小坂敏文 kosaka@tokyo-ct.ac.jp